

日時：令和8年5月22日（金） 10：00～

会場：周南市シビック交流センター 交流室1

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 自己紹介

4. 議事

議案第1号 役員の選任

議案第2号 令和7年度事業報告及び収支決算（案）

議案第3号 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）

5. 「周逸グランプリ2026」及び「6次産業化等チャレンジ支援事業」の募集について

6. 閉会

議案第1号

役員を選任

周南市地産地消推進協議会 委員名簿

	区分	団体名	氏名
1	有識者	周南公立大学 人間健康科学部スポーツ健康科学科長	キヨハラ ヤスハル 清原 泰治
2	農業団体	山口県農業協同組合 周南統括本部 営農経済部長	クマノ アキラ 熊野 明
3	農業団体	周南地域集落営農法人等連絡協議会 会長	クラマシ ヒロシ 倉益 寛
4	漁業団体	山口県漁業協同組合 周南統括支店 参与	フジムラ カズヨシ 藤村 和義
5	畜産団体	周南市畜産振興協議会 会長	スミ アキノリ 隅 明憲
6	消費者団体	周南消費者協会 会長	カワムラ マサコ 河村 昌子
7	消費者団体	生活協同組合 コープやまぐち 周南地域理事	サダミヨウ アキコ 貞明 明子
8	一般公募	一般公募	フルタ ユウコ 古田 優子
9	一般公募	一般公募	ハシモト タカヨシ 橋本 孝義
10	一般公募	一般公募	外コロ サナエ 田所 早苗
11	一般公募	一般公募	ツカダ サエ 塚田 沙恵
12	販売・流通関係	(株)丸久 営業企画・マーケティング統轄部長	ナガオ ハジメ 長尾 肇
13	販売・流通関係	周南料飲組合 組合長	ヤマナカ ケンタロウ 山中 健太郎
14	販売・流通関係	周南西料飲組合 組合長	アダチ コウジ 安達 浩司
15	販売・流通関係	道の駅ソレーネ周南 駅長	オノ タクジ 小野 拓二
16	販売・流通関係	(株)イズミ ゆめタウン徳山 食品次長	タカノ ツヨシ 高野 剛
17	販売・流通関係	(株)フジ 地域連携推進部 サステナビリティ推進室 地域連携グループ担当	フジタ ヤスノリ 藤田 康徳
18	商工関係	(公財)周南地域地場産業振興センター 事業課長	トクハラ ケイジ 徳原 慶二
19	観光関係	(一財)周南観光コンベンション協会	ノムラ ミナコ 野村 美奈子
20	地域づくり関係	公益財団法人 周南市ふるさと振興財団 係長	クニカネ ユウジ 國兼 裕司
21	行政	山口県周南農林水産事務所 企画振興室 室長	ハジマ マサヤス 羽嶋 正恭
22	行政	周南市産業振興部 水産振興課 課長	ヤマモト アツヒコ 山本 敦彦

議案第2号

令和7年度事業報告 及び収支決算(案)

1 周逸の認定について

番号	商品名	事業者名
R7-1	ばらちらし	寿司魚政
R7-2	周南物語 梨で、酢。	一般社団法人 周南ツーリズム協議会
R7-3	よもぎ発酵茶 HOVICHIA®	HOVICHIA
R7-4	HOVIYU	HOVICHIA
R7-5	アマモダイヤ	大島干潟を育てる会 (山口県漁業協同組合 周南統括支店)
R7-6	たべる辣油木耳	山陽観光株式会社
R7-7	ラー油きくらげ	株式会社 山陽グローバルパートナーズ
R7-8	しそ風味きくらげ	株式会社 山陽グローバルパートナーズ
R7-9	こもちきくらげ	株式会社 山陽グローバルパートナーズ

<参考：認定品数>

() は認定取消数

令和8年4月1日

	農産物	林産物	水産物	畜産物	加工品	工芸品	合計
認定品数	17(3)	1	3	2	107(31)	1	131(33)

※登録品数 97品

2 周逸グランプリ2025の認定について



受賞商品

『OH!MISO CAMEL SAND with HAMO』

受賞者

Les MonCoeur (レ・モンクール)



ソレーネ
特設ブース
販売個数 **605箱**

市の活用状況

- ・GIII徳山オールレディース
- ・台湾 高雄市の来訪
- ・しゅうなん地域マーケット景品
- ・コンビナートイベント 等

137箱

R8.4末時点
販売総数
1,299箱

1 周南市地産地消推進店の認定

NO.	種別	店名	所在地	概要
1	飲食店	山とCHILLI	大字須万 2499	自家製の唐辛子を使用したグリーンカレーやタコスを提供。今後もグリーンカレーパンや須金の梨・ぶどうと唐辛子を使用したスイーツを増やす予定。辛いだけじゃない、自家製の周南市産唐辛子の魅力を発信。
2	飲食店	寿司魚政	柳町13-1	鮮度のいい、四季折々の周南市産の魚介類、野菜を仕入れ、明治時代より続く伝統の東京銀座江戸前寿司の技法を用いて、瀬戸内前のお寿司を提供。ばらちらし寿司は周逸認定品。
3	食品 加工所等	合同会社 大兵食品	晴海町4-3-3	周逸認定品である「周防はも」や「周南たこ」を積極的に使用した加工品の製造・販売を行っている。今後も新規商品開発や量販店、ソレーネ、3+等での販路強化をしていく予定。
4	小売店	(株)曾呂利 (フランソワ河東本店)	河東町3-2	周逸認定品の「須金・梨ぶどう」を使用した『周南フルランタン』を販売。POP等での掲示やマルシェの参加等により、より多くの方に魅力を発信している。商品についても、ニーズに応え、バリエーションを増やして販売していく予定。
5	小売店	ちほ活プロジェクト TOKUYAMADECK店	銀座一丁目 31	周逸認定品をはじめとした地場産品を多く取り扱い、事業者の販路づくりと消費者の接点を広げることを目的としている。今後も市内に店舗を構えている事業者の商品を増やし、周南市産の地産地消を発展させる予定。

2 周南市地産地消推進店の認定取消

種別	店名	理由
飲食店	カフェクラブ ミル	辞退 (市内産のものを使用しなくなったため)

<参考：認定店舗数> () は認定取消数

令和8年4月1日

	飲食店	小売店	直売所	加工所	宿泊施設	合計
認定店舗数	50(11)	20 (3)	13 (5)	17 (2)	2	102 (21)

※登録店舗数：81店舗



事業内容

	月日	内 容	場 所
①	5/11	道の駅ソレーネ周南11周年祭	道の駅ソレーネ周南
②	通年 (年4回)	しゅうなん地域マーケット	徳山駅北口駅前広場周辺
③	8/1~8/17	しゅうなんおさかなメニューフェア (はも・たこ)	周南市地産地消推進店9店舗
④	9/12~9/24	周南地域うまいっチャフェア	東京おいてませ山口館
⑤	10月週末	周南地域自慢！鹿野高原豚×周南なすフェア	周南市地産地消推進店7店舗、 やまぐち食彩店2店舗
⑥	11/2	鹿野ファーム創業祭×周逸極	道の駅ソレーネ周南
⑦	11/16	西徳山いけいけ大収穫祭inソレーネ周南	道の駅ソレーネ周南
⑧	6/29,10/25	イオンタウン周南ふれあいフェスティバル	イオンタウン周南
⑨	2/12	周逸グランプリ2025 二次審査	周南市役所 多目的室
⑩	3/14	宇部フロンティア大学短期大学部との連携	コアプラザかの

1 道の駅ソレーネ周南11周年祭

道の駅ソレーネ周南が広く市民から親しまれる施設を目指すとともに、地産地消を通じて地域の活性化に繋げる。本イベントの中で、周逸の交流販売コーナーを設け、認定品の販売、PR等を行った。

- 【開催日】5月11日（日）
- 【会 場】道の駅ソレーネ周南
- 【主催者】ソレーネ周南イベント実行委員会



2 しゅうなん地域マーケット

周南市内の地場産品を目にする機会を増やし、その魅力を知ってもらうイベント。駅前で開催することで、中心市街地と地域を繋ぐ場としての役割を担い、地域の周知とPRを行う。本協議会は本部と共に、周逸等のPRを行った。

- 【開催日】令和7年5月17日（土）、11月23日（日）、
12月27日（土）、令和8年2月21日（土）
- 【会 場】徳山駅北口駅前広場周辺
- 【主催者】公益財団法人周南市ふるさと振興財団



【実施内容】

- ・周逸や周南市地産地消推進店のPR
- ・周逸や地産地消に関するクイズの実施
- ・ソレーネ商品券のプレゼント
※2月の地域マーケット“冬”は、「周逸グランプリ2025」受賞商品を景品に

3 しゅうなんおさかなメニューフェア (はも・たこ)

周南市地産地消推進店9店舗にて、周南市産の「はも・たこ」を使用したメニューを考案してもらい、約3週間提供を行った。

また、周逸や周南市地産地消推進店に関する認知度調査を行うため、参加者にアンケートを実施し、抽選で当選した人に周逸認定品をプレゼントした。

- 【開催期間】8月1日(金)～8月17日(日)
- 【参加店舗数】周南市地産地消推進店9店舗
- 【提供食数】約466食



4 周南地域うまいっチャフェア

地場産業振興センター主催で、下松市、光市、田布施町とともに、周南地域の特産品を出品し、販売及びPRを実施した。本協議会からはふれあいプラザ須金を通じて、「須金梨・須金ぶどう」(周逸認定品)を出品。

- 【開催期間】9月12日(金)～9月24日(水)
- 【主催】公益財団法人 周南地域地場産業振興センター、周南市、下松市、光市、田布施町
- 【周南市の売上】243,100円



5 周南地域自慢！鹿野高原豚×周南なすフェア

周南市地産地消推進店をはじめとする周南地域の飲食店にて、鹿野高原豚及び周南なすを使用したメニューを考案してもらい、約6日間提供を行った。

また、参加者にアンケートを実施し、抽選で当選した人に周南地域の農産物・加工品をプレゼント。周南地域地産・地消推進協議会、(有)鹿野ファーム、JA山口県周南園芸部会、やまぐちの農林水産物需要拡大協議会と共催での実施。

- 【開催期間】10月の金・土・日の2週(6日間)
- 【参加店舗数】周南市地産地消推進店7店舗、やまぐち食彩店2店舗
- 【提供食数】約175食



6 鹿野ファーム創業祭×周逸極

周逸をはじめとした地域産品の認知度向上及び利用促進、地産地消推進拠点としてのソレーネ周南のPRを目的とし、周逸極認定の鹿野ファームの創業祭とコラボし、相乗効果を図った。

- 【開催日】11月2日（日）
- 【会場】道の駅ソレーネ周南
- 【来場者数】推定2,800人



7 西徳山いけいけ大収穫祭 in ソレーネ周南

ソレーネ周南イベント実行委員会の主催により、ソレーネ周南にて農作物の収穫期に開催されるイベント。市内事業者の出店や屋台村やステージイベントが行われ、研修交流室内の「周南いいもの市」において周逸認定品の販売等を行った。

- 【開催日】11月16日（日）
- 【会場】道の駅ソレーネ周南
- 【主催者】ソレーネ周南イベント実行委員会



8 イオンタウン周南ふれあいフェスティバル

イオンタウン(株)の主催により、イオンタウン周南にて地産地消の促進、市民のふれあいの場の創出、シビックプライドの醸成等を目的とし、イベントを開催した。本協議会からは、地産地消ブースへの周逸認定事業者の出店補助等を行った。

- 【開催期間】6月29日（日）、10月25日（日）
- 【参加店舗数】イオンタウン周南
- 【出店者数】各5事業者



9 周逸グランプリ2025 コンテスト（二次審査）

1次審査を通過した4商品、「周南フルランタン」、「じねんじょうかりんとう」、「しゅうなんの散歩道」、「OH! MISO CAMEL SAND with HAMO」について審査・投票に参加

- 【開催日】令和8年2月12日（木）
- 【会場】周南市役所 多目的室
- 【審査員（57名）】

市長、周南市地産地消推進協議会委員、出光興産(株)、東ソー(株)、(株)トクヤマ、日本製鉄(株)、日本ゼオン(株)、ACT SAIKYO、西日本旅客鉄道(株)、山口県6次産業化・農商工連携サポートセンター、各商工会議所・商工会、市民ライター等



10 宇部フロンティア大学短期大学部との連携

宇部フロンティア大学短期大学部との連携協定に基づき、地産地消の促進に向けて連携する事業。

令和7年度は、コアプラザかので子ども食堂を実施した。

【開催日】令和8年3月14日（土）

【参加者】鹿野小学校児童3名、地域参加3名、市職員2名、宇部フロ4名



<主な支出>

事業内容	支出額	周南市の事業者分
しゅうなん地域マーケット	59,100円	ガラポン景品代等
しゅうなんおさかなメニューフェア (はも・たこ)	193,340円	材料費、販促物作製費、景品代等
うまいっちゃフェア	155,543円	送料、振込手数料、委託販売手数料、職員交通費等
鹿野ファーム創業祭×周逸極	100,000円	周逸PR助成費
周逸・周逸グランプリPR	1,724,284円	各種周逸PRツール作成、ブース作成（装飾費含む）、グランプリ各種費用等

1 収入

(単位：円)

科目	決算	予算	比較増減	摘要
① 市交付金	2,624,090	2,624,090	0	周南市
② 雑収入	3,086	500	2,586	利息等
③ 繰入金	1,200,000	1,200,000	0	R6年度積立金から※
計	3,827,176	3,824,590	2,586	

2 支出

(単位：円)

科目	決算	予算	比較増減	摘要
① 事業費	3,172,504	3,755,500	▲582,996	
情報発信事業費	2,689,540	2,325,500	364,040	PR・販売ツール作成等
販売促進事業費	382,964	1,100,000	▲717,036	うまいっちゃフェア、 量販店や飲食店との連携、 周逸グランプリへの支援等
ソレーネ・直売所 との連携事業	100,000	330,000	▲230,000	周逸フェアinソレーネ
② 消耗品費	17,044	19,090	▲2,046	コピー用紙、グランプリ物 品等
③ 通信運搬費	12,900	50,000	▲37,100	切手代
④ 積立金	624,728	0	624,728	周逸グランプリ2025 販路拡大支援費
計	3,827,176	3,824,590	2,586	

※ 周逸PR販促ツール作成等経費として、令和6年度に積み立てた金額を全額繰り入れたもの

(収入決算) 3,827,176円 － (支出決算) 3,827,176円 ＝ (次年度繰越金) 0円

監 査 報 告

令和7年度の周南市地産地消推進協議会会務について監査しましたところ、会務及び予算執行状況は妥当で、経理出納は正確に行われており、その他帳簿等の整理も良好であると認めました。

令和8年4月22日

周南市地産地消推進協議会

監事 羽嶋 正恭 

議案第3号

令和8年度事業計画（案） 及び収支予算（案）

1 会議

	時期	頻度	場所
総会	5月22日	年1回	市役所本庁舎
その他会議	未定	必要に応じ開催	-

2 事業

周逸・周逸グランプリ

時期	時期	場所
4～12月	周逸グランプリ2026 募集	-
2月	周逸グランプリ2026 1次審査	未定
3月	周逸グランプリ2026 2次審査	未定
通年	周逸の募集	-
通年	② 周逸・周逸グランプリのPR・販売促進	-

地産地消推進推進店

時期	時期	場所
12月～1月	募集	-
2月～3月	認定	-

地産地消普及・啓発活動推進プロジェクト

時期	時期	場所
5月	道の駅ソレーネ周南 12周年祭	ソレーネ周南
7～8月	③ 推進店等と連携したメニューフェア (しゅうなんおさかなメニューフェア (はも・たこ))	地産地消推進店
9月	周南地域うまいっチャフェア	おいでませ山口館 (東京都)
9～11月頃	周逸認定事業者とのフェア	ソレーネ周南
11月	道の駅ソレーネ周南 収穫祭	ソレーネ周南
通年	量販店での地域産品フェア (1～2回)	市内量販店
通年	しゅうなん地域マーケット (4回)	徳山駅北口周辺
未定	宇部フロンティア大学短期大学部との連携	市内
未定	商談会 出展	都市部等

①周逸・周逸グランプリ2026

- 概要：令和7年度からリニューアルしたしゅうなんブランド制度に基づき、素材にこだわった周逸と、市場性・品質性を兼ね備えた周逸グランプリの2本柱で認定を行う。認定商品については、引き続き、マスコミ等に周知し情報発信を図る。
- 周逸：通年募集を行い、事務局で書類審査のうえ随時認定する。
- 周逸グランプリ：令和8年度の募集商品ジャンルは「ごはんのおとも」。応募要件や手続きを記載した募集要領（別紙）は、令和8年4月16日（木）より公開中。



「周逸（しゅういつ）」とは



周逸「極」とは



周逸「グランプリ」とは

周南市の農林水産物を使用し、「素材/ストーリー性/独自性・品質性/信頼性・安全性/市場性・将来性」の基準を満たした優れた産品として周南の逸品（しゅうなんブランド）に認定されたもの

周逸の中から2018年に行われた、ブランドリーダーを決める市民総選挙で1位に選ばれた商品
鹿野ファームの「鹿野高原豚」が周逸極（きわみ）に認定。

周逸の認定品に限らず、その年に募集する商品のジャンルに最もふさわしいものとして、コンテストで選ばれた商品。
2025年はLes MonCoeur様「OH!MISO CARAMEL SAND with HAMO」が受賞。

②周逸と周逸グランプリのPR・販売促進

- 概要：認知度を向上させるため、様々な媒体を用いてPRするとともに、販促ツールを用いて、イベントや店頭での情報発信をさらに強化する。
また、認定事業者や関係者にPR・販売促進に繋がる協力を依頼する。
- PR方法
 - ・販促ツール（のぼり、シール、webパンフ、ノベルティ等）の使用
 - ・SNS、デジタルサイネージの使用
 - ・道の駅特設ブースでの販売、PR
 - ・商品紹介の市ホームページのリニューアル
 - ・各店舗や量販店に販促ツールや周逸コーナーの設置依頼
 - ・地域マーケット等イベントでのPR

③推進店等と連携したメニューフェア

（しゅうなんおさかなメニューフェア vol.2（はも・たこ））2年目

- 目的：市内産の農林水産物と地産地消推進店の認知度向上及び利用促進を図る。
 - 概要：地産地消推進店に周南市産の農林水産物を使用したメニューを考案してもらい、販売・提供する。令和6年度までの5年間実施した「トマトメニューフェア」から、令和7年度は「しゅうなんおさかなメニューフェア（はも・たこ）」という新たなテーマでフェアを実施。推進店・消費者双方から好評だったため、令和8年度も継続して実施する予定。
- ・実施期間は令和8年7月17日（金）～8月16日（日）
 - ・対象メニューに使用する「周防はも」・「周南たこ」は、各店舗にて選んで各自購入（周南市水産物市場で水揚げされた、又は周南市の漁業者から購入したものが対象。周南市産の表記があれば、スーパー等での購入も可能）
 - ・対象メニューに係る購入費について、1万5千円を上限に本協議会から補助
 - ・チラシ等を作成しフェア及び推進店をPR
 - ・対象メニューを食べたお客様にアンケート兼応募用紙を配布し、抽選で当選した人に『周逸グランプリ2025』受賞商品を含む『周逸』認定品をプレゼント。また、数名限定で、『周逸グランプリ2026』二次審査のゲスト審査員へご招待。

1 収入

（単位：円）

科目	R8年度	R7年度	増減	摘要
① 市交付金	2,698,290	2,624,090	74,200	周南市
② 雑収入	3,000	500	2,500	利息等
③ 繰入金	624,728	1,200,000	▲575,272	R7年度積立金から※
計	3,326,018	3,824,590	▲498,572	

2 支出

（単位：円）

科目	R8年度	R7年度	増減	摘要
① 事業費	3,256,018	3,755,500	▲499,482	
情報発信事業費	962,000	2,325,500	▲1,363,500	PR・販売ツール作成等
販売促進事業費	1,964,018	1,100,000	864,018	うまいっちゃフェア、 量販店や飲食店との連携、 周逸グランプリへの支援等
ソレーネ・直売所 との連携事業	330,000	330,000	0	周逸フェアinソレーネ
② 消耗品費	20,000	19,090	910	コピー用紙、グランプリ物 品等
③ 通信運搬費	50,000	50,000	0	切手代
計	3,326,018	3,824,590	▲498,572	

※ 周逸グランプリ2025販路拡大支援費として、
令和7年度に積み立てた金額を全額繰り入れるもの

(名称)

第1条 この協議会は、周南市地産地消推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 この協議会は、本市の、地域特性を最大限活かした旬と彩りにあふれる農林水産物の生産振興を図るとともに、生産者、流通業者及び消費者の連携を深め、地産地消推進運動を積極的に展開し、地域の食料自給力を高めるとともに、健全な食生活の普及及び地域の活性化を目的とする。

(所掌事項)

第3条 協議会は、次の事項を所掌する。

- (1) 地産地消の普及啓発に関すること。
- (2) しゅうなんブランド制度に関すること。
- (3) その他目的の達成に必要な事項に関すること。

(組織)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員で構成する。

(委員の任期等)

第5条 委員の任期は、2年とする。

2 補欠委員の任期は、前任者の残存期間とする。

(役員)

第6条 協議会に次の役員を置き、委員の互選によってこれを定める。

会 長 1名

副会長 1名

監 事 1名

理 事 2名

2 会長は、協議会の会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐するとともに、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

4 監事は、会計を監査する。

(総会)

第7条 協議会の総会（以下「総会」という。）は会長が招集し、その議長となる。

2 総会は委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 総会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(役員会)

第8条 協議会の役員会（以下「役員会」という。）は、役員をもって構成し、必要があるときは会長が招集し、その議長となる。

2 役員会は、次の事項について協議を行う。

- (1) 総会に付すべき事項
- (2) 総会で議決を得た事業を推進するために必要な事項
- (3) その他必要な事項

(専門組織の設置)

第9条 会長は、第3条各号に定める事項の事業を推進するため、専門組織を設置することができる。

2 専門組織の構成員は、委員の中から、会長が指名する。

3 専門組織の会議は、必要があるときは会長が招集し、会長又は会長が指名する者がその議長となる。

(庶務)

第10条 協議会の庶務は、地産地消担当課において処理する。

(その他)

第11条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項については会長が協議会に諮って定める。

付 則

この規約は、平成25年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、平成28年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、平成29年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、平成31年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、令和4年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、令和6年4月1日から施行する。

付 則

この規約は、令和7年4月1日から施行する。

(別表)

構成団体	構成員
山口県周南農林水産事務所	所長又は所長が推薦するもの
山口県農業協同組合周南統括本部	営農経済部長又は営農経済部長が推薦するもの
山口県漁業協同組合周南統括支店	支店長又は支店長が推薦するもの
周南料飲組合	組合長又は組合長が推薦するもの
周南西料飲組合	組合長又は組合長が推薦するもの
周南消費者協会	会長又は会長が推薦するもの
周南地域集落営農法人等連絡協議会	会長又は会長が推薦するもの
周南市畜産振興協議会	会長又は会長が推薦するもの
株式会社 丸久 経営企画室	担当部長又は担当部長が推薦するもの
道の駅ソレーネ周南	駅長又は駅長が推薦するもの
周南地域地場産業振興センター	専務理事又は専務理事が推薦するもの
周南観光コンベンション協会	会長又は会長が推薦するもの
株式会社 フジ	担当部長又は担当部長が推薦するもの
株式会社 イズミ	担当部長又は担当部長が推薦するもの
生活協同組合コープやまぐち	理事長又は理事長が推薦するもの
周南公立大学	学長又は学長が推薦するもの
周南市ふるさと振興財団	常務理事又は常務理事が推薦するもの
その他	市長が必要と認める者又はその者が推薦するもの 学識経験者又はその者が推薦するもの 一般公募者